

## 海上工事における地元作業船を使用した積算（試行）実施要領

### 1. 試行内容

1) 受注者より、地元作業船を使用する旨の協議があった場合には、標準積算により選定される作業船のランクに対して3ランク以内の作業船までを対象（変更後のランク8を上限）として精査変更の対象とする。

なお、使用する作業船のランクが4ランク以上の場合や変更後のランクが8を超える場合は、従来どおり回航・えい航費を含めた経済比較によるものとする。

2) 地元作業船を使用する場合は、非在港の作業船を含めた一連での作業を精査変更の対象とする。

本取組は、地元で経済的な作業船が在港する場合は、実作業としてその作業船を使用することを前提としていることから、地元で一連作業で用いる作業船よりも小型の作業船が在港しない場合、または、途中で小型の作業船に入れ替えるのが合理的でないと認められる場合に限り一連での作業を精査変更の対象とする。（別添：一連精査参考図 参照）

3) 本試行を適用し、地元作業船を使用した場合は、船舶回航・えい航費および拘束費の計上は行わないものとする。

### 2. 対象工事

海上において起重作業を実施（起重機船（非航・旋回）、クレーン付台船を使用）する工事。

### 3. 実施方法

施工前の初回工事品質確保調整会議において地元作業船の使用について協議を実施する。工期が複数年におよぶなど施工計画立案時に使用する作業船の選定が困難となる際は、状況が変わった時点で協議を実施する。

### 4. 用語の定義

**地元作業船**

当該港湾を基地港とする作業船

**ランク**

以下ランク表による

作業船ランク				起重機船(非航・旋回)	クレーン付台船(非航・旋回)
ランク		呼び自船外吊荷重	呼び吊荷重	呼び吊荷重	
ランク	1	50.0 t吊級	30 t吊	35～40 t吊	
			40 t吊	45～50 t吊	
			50 t吊	80 t吊	
			70 t吊	100 t吊	
ランク	2	100.0 t吊級	100 t吊		
ランク	3	150.0 t吊級	120 t吊	150 t吊	
ランク	4	200.0 t吊級	150 t吊	200 t吊	
ランク	5	250.0 t吊級	200 t吊		
ランク	6	300.0 t吊級	250 t吊		
ランク	7	350.0 t吊級	300 t吊		
ランク	8	400.0 t吊級	350 t吊		
			400 t吊		

## 5. 積算方法

- ①受注者より協議のあった地元作業船が、標準積算により選定される作業船のランクに対して3ランク以内で、かつ、その時点において地元作業船で最も経済的な作業船を使用した場合に、協議のあった作業船にて精査を実施する。
- ②積算計上した作業船よりも上位規格の作業船にて精査することにより作業能力変化が発生する場合は、その作業能力についても変更する。
- ③地元作業船を使用した場合は、船舶回航・えい航費および拘束費の計上は行わない

## 6. 提出資料

### ①地元作業船の確認

起重機船およびクレーン付台船は船舶検査証書の発行が無いことから、当該港を所管する自治体に納税している証明書類や通常当該港にて作業を実施している資料の提出を持って地元作業船の確認を行う。

### ②経済的な作業船の確認

大型の地元作業船で一連的に施工する際は、地元で経済的な作業船がないこと、または、途中で小型の作業船に入れ替えることが合理的でないことと認められる説明の資料を提出すること。

### ③地元作業船所有者への支払い状況の確認

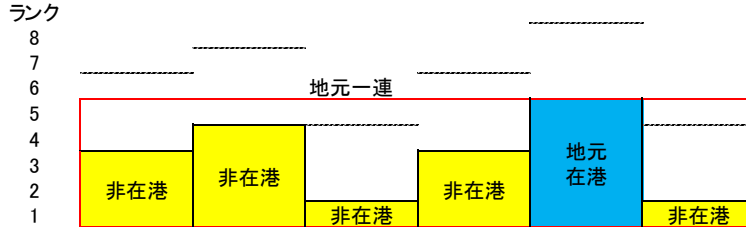
地元作業船を使用した場合は、受注者から当該作業船所有者に対して積算計上された相当額の支払いが確認できる見積書等（船舶および機械器具等の損料単価が適正な価格で明示されているか確認できる資料）を提出すること。

別添 : 一連精査参考図

① ★地元作業船を使用して一連的に作業するケース

→地元在港の作業船にて一連精査

この場合においても、小型の地元作業船在港の確認を要する

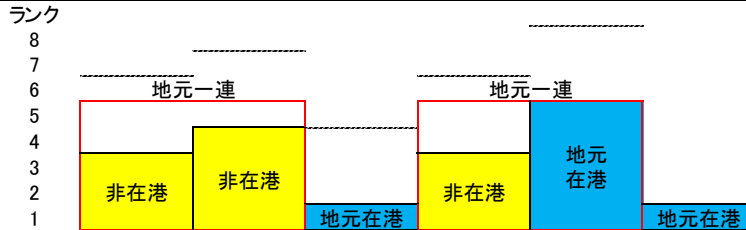


作業内容	ケーソン据付準備	ケーソン据付	中詰材投入	蓋コンクリート	根固・被覆	上部コンクリート
積算	150t	200t	50t	150t	250t	30t
在港					250t	
施工	250t	250t	250t	250t	250t	250t
精査	250t	250t	250t	250t	250t	250t

② ★地元作業船の最大規格を使用して一連的に作業するケース

→地元在港の最大規格作業船にて一連精査

小型の地元作業船が在港する場合は、施工実態として入れ替えて使用することが条件となる。または、これが合理的では無いことの提示が必要

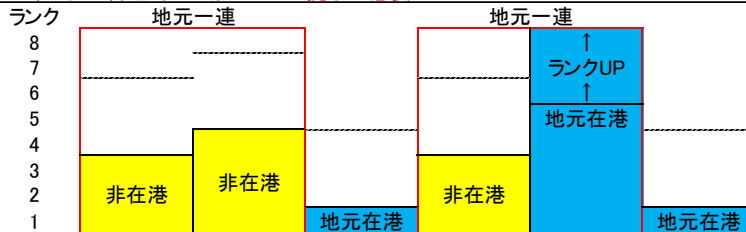


作業内容	ケーソン据付準備	ケーソン据付	中詰材投入	蓋コンクリート	根固・被覆	上部コンクリート
積算	150t	200t	50t	150t	250t	30t
在港			50t		250t	50t
施工	250t	250t	50t	250t	250t	50t
精査	250t	250t	50t	250t	250t	50t

③ ★地元作業船のランクUP船を使用して一連的に作業するケース

→3ランクUPまでの地元作業船にて一連精査

小型の地元作業船が在港する場合は、施工実態として入れ替えて使用することが条件となる。または、これが合理的では無いことの提示が必要



作業内容	ケーソン据付準備	ケーソン据付	中詰材投入	蓋コンクリート	根固・被覆	上部コンクリート
積算	150t	200t	50t	150t	250t	30t
在港			50t		400t	50t
施工	400t	400t	50t	400t	400t	50t
精査	400t	400t	50t	400t	400t	50t